「セイコーグループ」「MIXI」「円谷・フィールズ」…こんなにある よ10月の社名変更

2022年度下期入りの10月に合わせて、社名変更する上場企業は15社を数え、年度初めの4月の13社を上回る盛況ぶりだ。その顔ぶれは？

ロゴ表記と統一したMIXI

10月の社名変更組で最大のビッグネームといえば、セイコーホールディングス。1日付で「セイコーグループ」に改めた。社名変更は15年ぶり。持ち株会社体制は変わらないものの、グループとしての一体性を高め、司令塔としての位置づけを明確にするのが狙いだ。

実は、持ち株会社を意味する「ホールディングス」を外し、「グループ」に取り換える例はここへきて目立つ。三菱ケミカルホールディングス、コナミホールディングスは今年7月、それぞれ「三菱ケミカルグループ」、「コナミグループ」として再スタートした。

また、9月には、9つの上場子会社を抱えるGMOインターネットがグループ経営を一段と加速するとして、「GMOインターネットグループ」に変更した。ソニー、楽天は昨年4月に持ち株会社制に移行したが、その際、ホールディングスを使わず、グループを新社名に採用した。

SNS大手のミクシィは10月1日をもって「MIXI」に変更した。企業として一貫性のあるブランドを浸透させ、国内外での信用力を高めるため、ロゴ表記と社名表記を統一した。

同社は笠原健治氏（現取締役ファウンダー・上級執行役員）が東大在学中の1997年に求人情報サイトの事業を立ち上げたのが始まり。2004年にSNS「mixi」の運営を始め、2006年にミクシィに社名変更した。現在ではゲームアプリ「モンスターストライク」が稼ぎ頭となっている。

創業1世紀で初の社名変更

100年間守り続けてきた社名を変更したのは工作機械メーカーの滝澤鉄工所だ。海外事業の拡大を見据え、「TAKISAWA」とした。同社は1922（大正11）に大阪市で誕生し、1966年に本社を主力工場を置く岡山市に移した。

手芸専門店を展開する藤久ホールディングスは今年2度目の社名変更に。持ち株会社化に伴い1月に藤久ホールディングスを発足させたが、7月に手芸出版・教育の日本ヴォーグ社（東京都中野区）を子会社化したのを受け、10月1日に「ジャパンクラフトホールディングス」に改めた。手芸を通じた「手づくり文化の継承」を理念に掲げる。

ジャパンクラフトホールディングス傘下の日本ヴォーグ社（東京都中野区）
フィールズ、「円谷」を前面に

もっとも、持ち株会社制に移行するケースでは「ホールディングス」を用いるケースが主流であることには変わりない（一覧表参照）。

マンション分譲を主力とするタカラレーベンの新社名「MIRARTHホールディングス」はMirai（未来）

とEarth（地球）を組み合わせたもので、人と地球の未来を幸せにする企業へ進化していく決意を込めた。

遊技機事業のフィールズは3日付で、「円谷フィールズホールディングス」とする。フィールズは2010年に、代表作のウルトラマンシリーズなどで知られる円谷プロダクションを傘下に収めている。持ち株会社化を機に、「円谷」の名前を前面に押し出し、コンテンツビジネスの展開にアクセルを踏み込む。

◎2022年10月の社名変更（HDはホールディングスの略）

新社名旧社名変更日MIXIミクシィ1日アバントグループアバント〃TAKISAWA滝澤鉄工所〃菊水ホールディングス菊水電子工業〃ジャパンクラフトホールディングス藤久ホールディングス〃ジャパン・ティッシュエンジニアリングジャパン・ティッシュ・エンジニアリング〃セイコーグループセイコーホールディングス〃デンキョーグループホールディングス電響社〃MIRARTHホールディングスタカラレーベン〃AZ―COM丸和ホールディングス丸和運輸機関〃KPPグループホールディングス国際紙パルプ商事〃タナベコンサルティンググループタナベ経営〃円谷フィールズホールディングスフィールズ3日ラオックスホールディングスラオックス7日ツインバードツインバード工業13日
文：M＆A Online編集部

関連記事はこちら・さよなら「東急ハンズ」「日立金属」 買収で長年親しまれた社名に別れ